

OpenModelica講習 向けインストール手順

オープンCAE学会
モデルベースデザイン委員会
西 剛伺

本資料は2017年12月7日に開催予定のオープンCAEシンポジウム2017@名古屋「OpenModelicaによるモデルベースデザイン基礎」の環境構築方法を示したものです。

上記の講習会では、64-bit Windows版OpenModelica v1.12.0をインストールしたWindows環境のPCを前提として演習を行います。

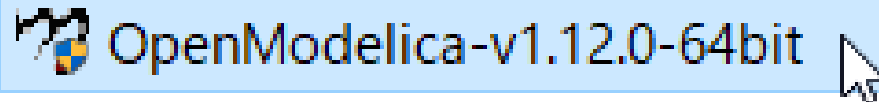
つきましては、次ページ以降の環境構築を完了した上でご参加のほど、ご協力よろしくお願い致します。

1. <https://build.openmodelica.org/omc/builds/windows/releases/1.12/final/>

に移動し, 64-bit 版 Windows の場合には 64bit フォルダのインストーラ (OpenModelica-v1.12.0-64bit.exe) をダウンロードしてください.

※ 32-bit 版 Windows の場合には 32bit フォルダのインストーラをダウンロードしてください.

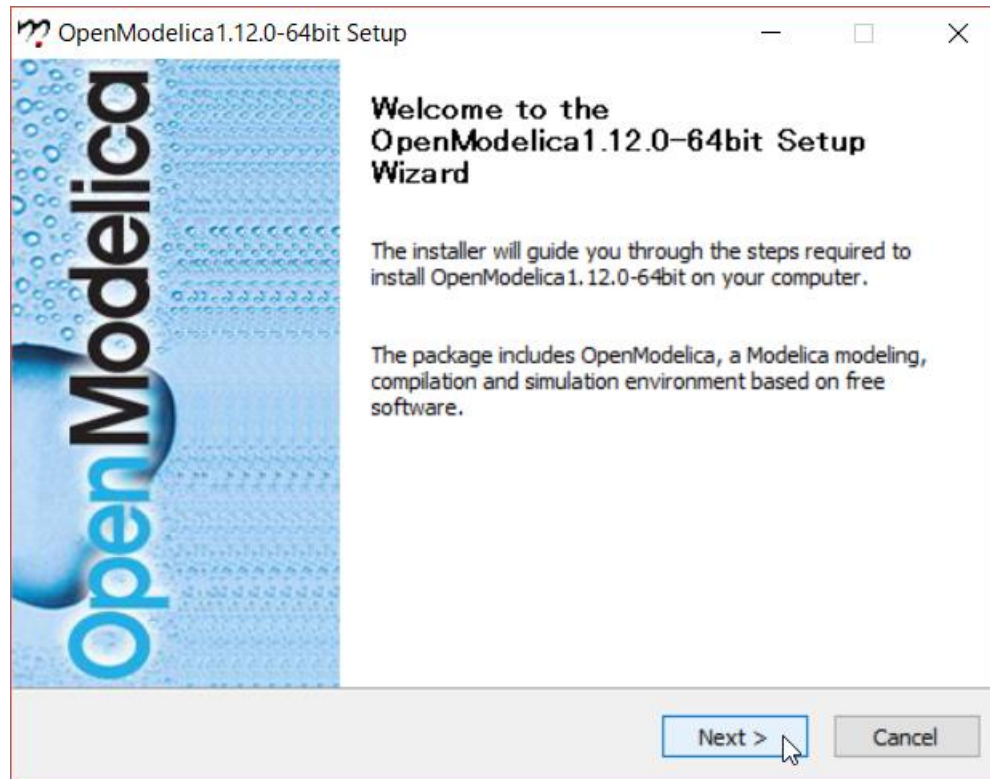
2. インストーラのダウンロードが完了したら, ダブルクリックしてインストーラを起動してください.



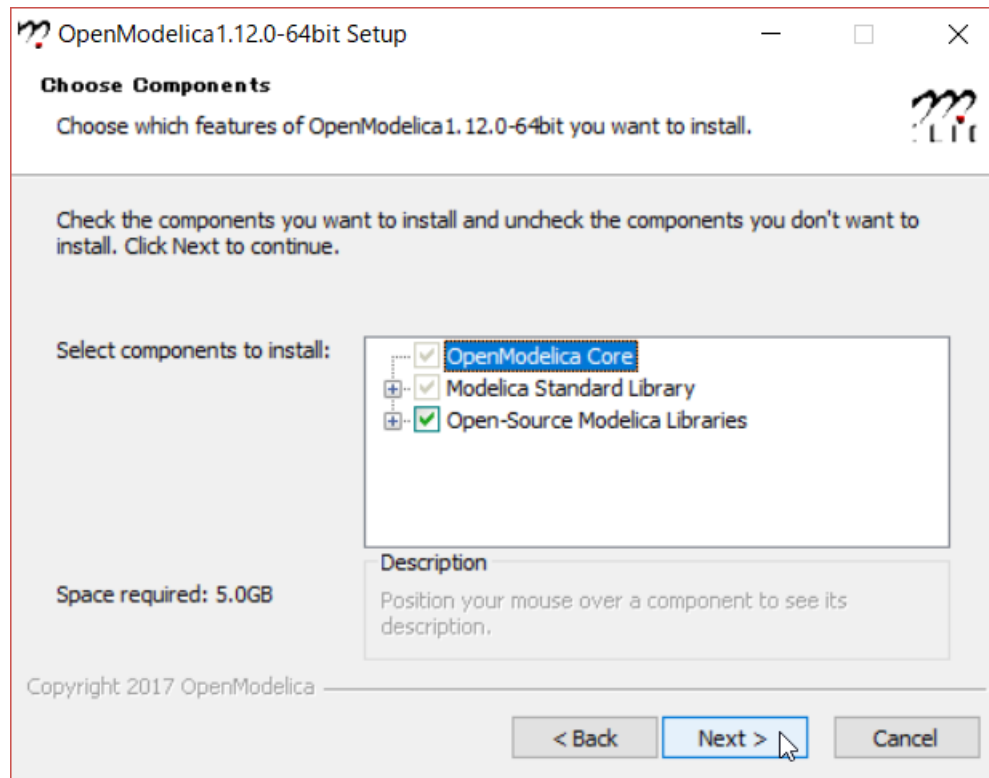
3. Windowsのバージョンによっては, このソフトウェアを実行するか否か確認することがあります. また, ユーザアカウント制御を確認してくる場合があります. いずれの場合も「実行する (Run)」もしくはそれと同等の選択肢を選択してください.

※ 古いバージョンのOpenModelicaがインストールされているマシンでは, v1.12.0のインストール前に古いバージョンがアンインストールされます. インストーラの指示に従ってアンインストールを行ってください.

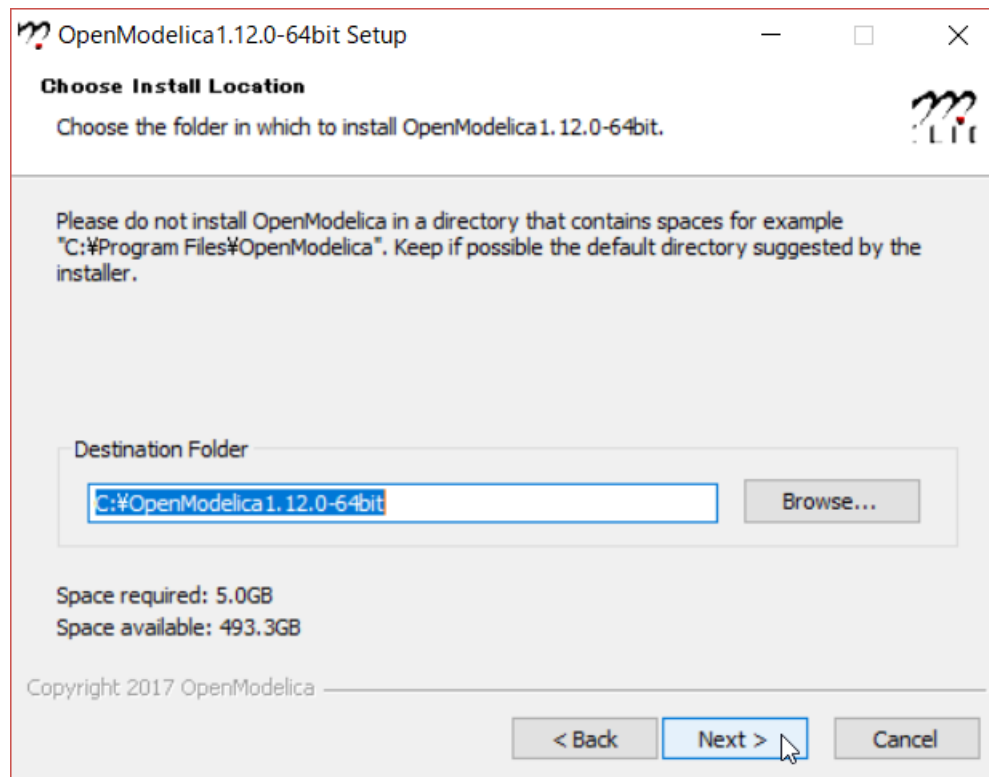
4. OpenModelica 1.12.0-64bit Setupが起動します.
5. [Next >]ボタンを押して先に進んでください.



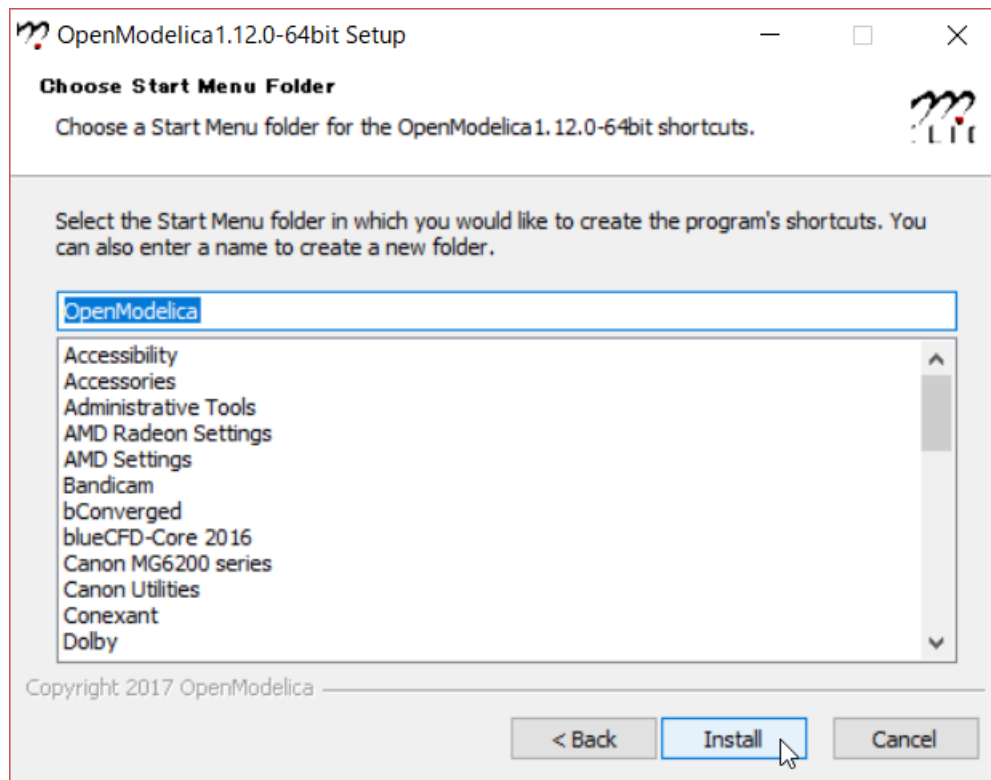
6. [Choose Components]ではインストールするコンポーネントを選択します。ここでは、何も変更せず、[Next >]ボタンを押して先に進んでください。



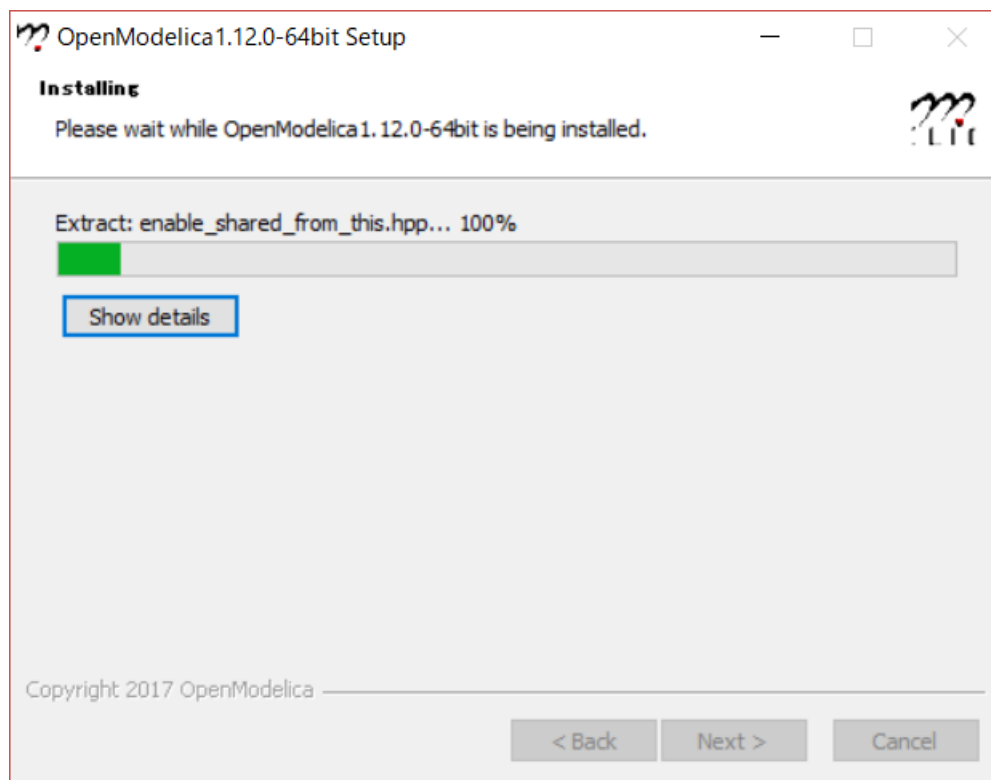
7. [Choose Install Location]では、OpenModelicaをインストールするフォルダを指定します。デフォルトでは、C:¥OpenModelica1.12.0-64bitです。（特別に変更する理由がなければ、デフォルトのままにしておいてください。）
[Next >]ボタンを押して先に進んでください。



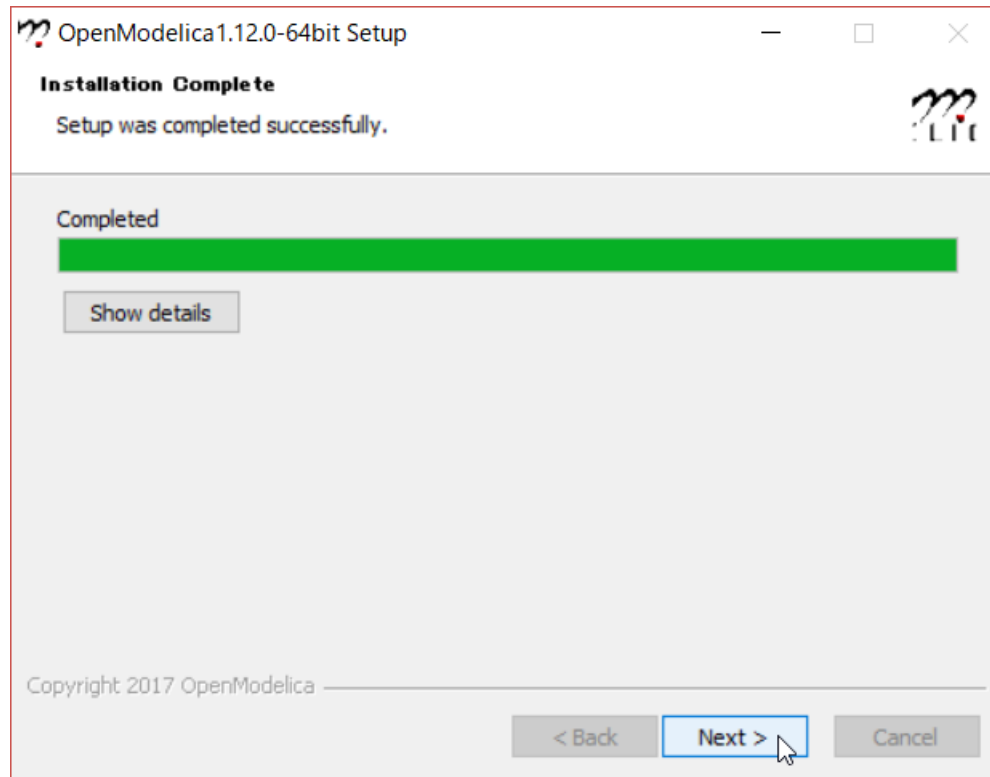
8. [Choose Start Menu Folder] では, StartメニューでOpenMocelicaを登録するフォルダを選択します(特別に変更する理由がなければ, デフォルトのままにしておいてください).
- [Install]ボタンを押して先に進んでください.



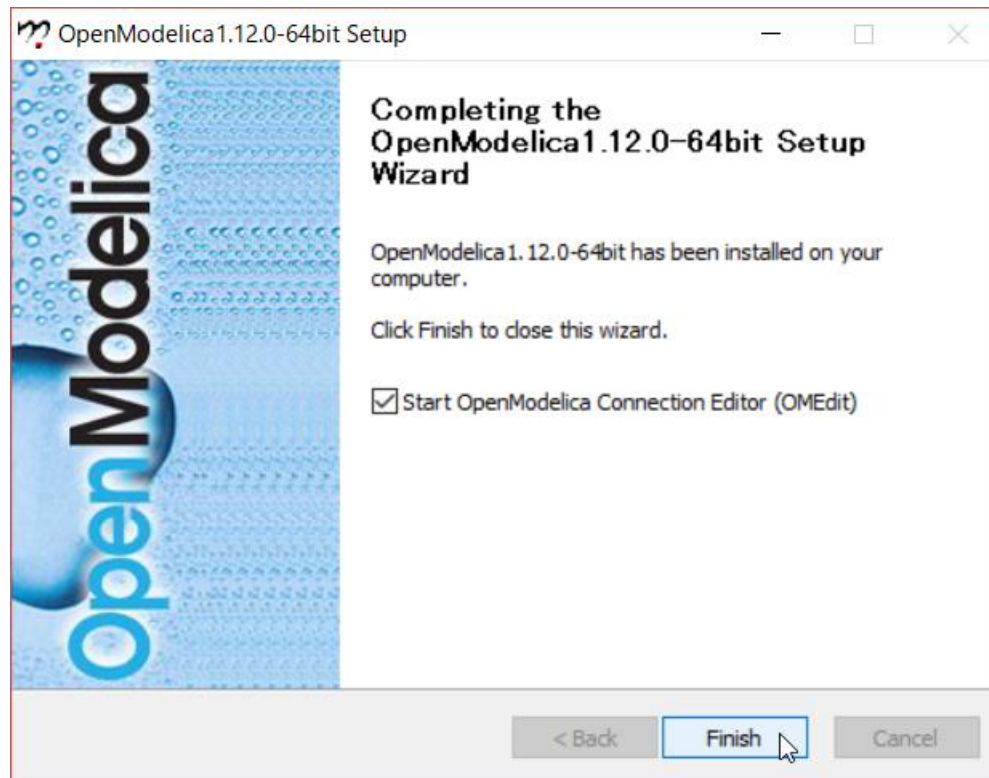
9. インストーラがOpenModelicaのインストールを開始します。
(インストールには、環境にも依りますが、数十分から1時間近くかかります。完了するまで待っててください。)



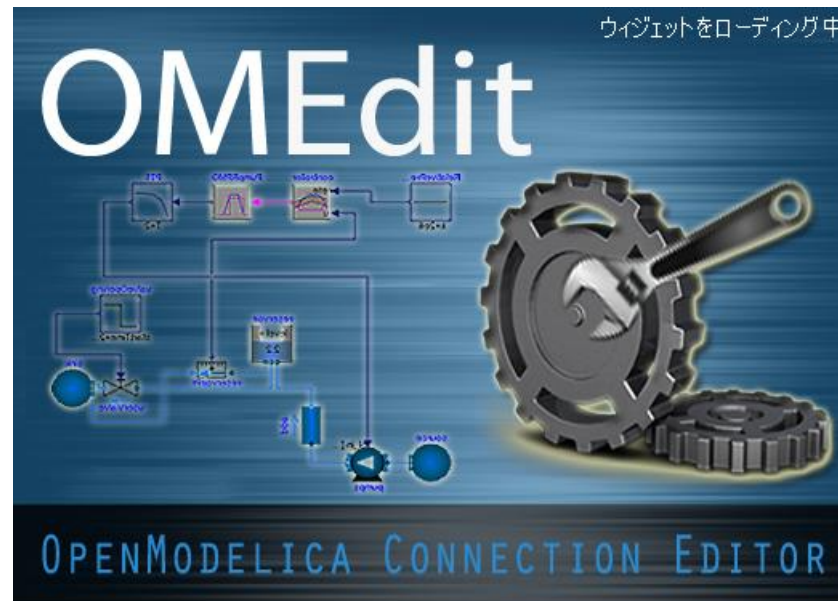
10. OpenModelicaのインストールが完了すると、以下のように、[Next >]ボタンが選択できるようになります。[Next >]ボタンを押してください。



11. [Finish]ボタンを押すと、インストーラが終了し、OpenModelica(正確にはOpenModelica Connection Editor)が起動します。



12. OpenModelicaが起動する際、以下のような画面が表示されます。
OpenModelicaのウィンドウが立ち上がるまでそのまま待ってください。



13. OpenModelicaのウィンドウが立ち上がると、ウィンドウ内左上部にライブラリブラウザが表示されます。以下の赤枠で囲まれたModelicaのアイコンが同じように表示されていれば、インストールは正常に完了したと考えられます。



14. Modelicaの文字の前のアイコンが異なる表示になっている場合には、OpenModelicaインストール中に演習で使用するライブラリが正しくインストールされていません。その際は、インストールをやり直してください(本資料のインストール手順2からやり直す)。

